

おしえて！ 感染症 さがみはら

2025年3月

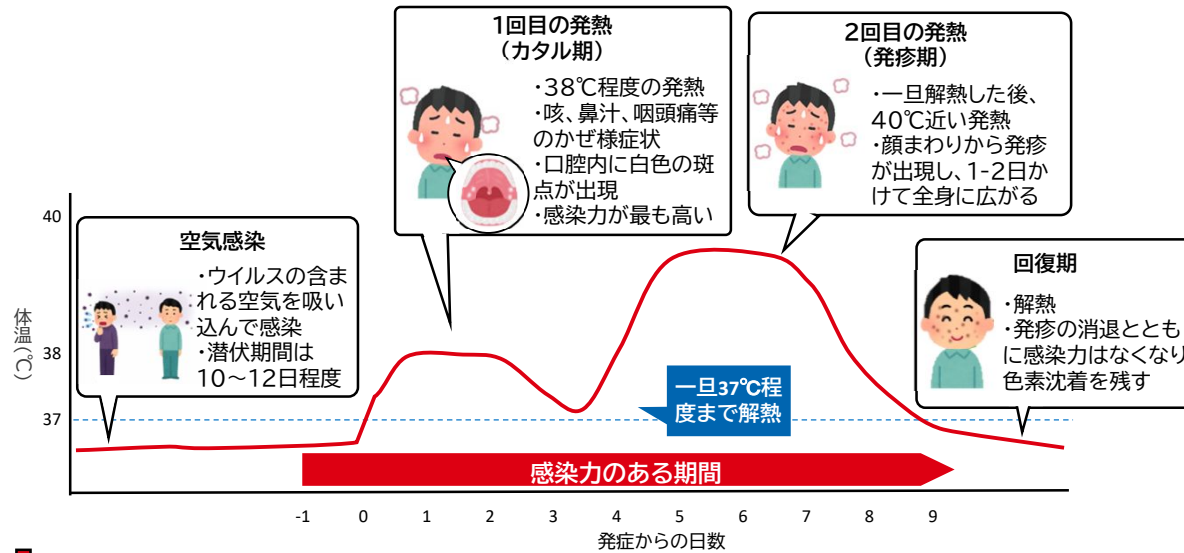


今月の注目疾患：麻疹（はしか）

麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。2020年以降はコロナ禍による移動制限の影響で報告数が減少していましたが、2023年、2024年は増加傾向がみられています。いずれも海外からの輸入例と、輸入例からの感染事例のみの報告となっています。海外では麻疹が流行している地域があり、訪日客や海外渡航者の増加によりさらなる増加が懸念されています。

一般的な経過

- ・かぜ様症状、発熱、発疹が代表的な症状です。
- ・発症の1日前から発疹消退までは感染力があり、他人にうつす可能性があります。

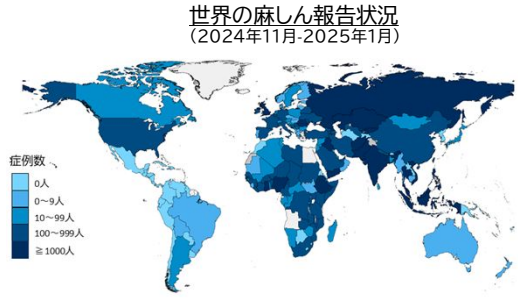


合併症

全身の免疫力が低下するため、重篤な合併症を発症しやすくなります。



麻疹感染後、数年の潜伏期間ののち発症する極めて重症の脳炎で、治療法がなく予後不良の疾患です。麻疹患者の10万人に1人の割合で発症するといわれています。



国名	症例数
パキスタン	8,571
イエメン	6,796
タイ	6,515
インド	6,249
エチオピア	4,727
アフガニスタン	4,016
ロシア連邦	3,560
ルーマニア	2,511
キルギス	2,368
フィリピン	1,743

予防のために

麻疹ウイルスは感染力がとて強いウイルスです

- ・ウイルスを含む飛沫だけでなく、空気中を漂うウイルス粒子を吸い込むだけでも感染します
- ・同じ空間に麻疹発症者がいると、免疫のない人は90%以上の確率で発症します

麻疹はマスク、手洗いのみでは防ぐことができません！
2回のワクチン接種が最も有効な予防方法です。

2回のワクチン接種により、95%程度の人麻疹ウイルスに対する免疫を獲得することができます。1回の接種だと十分な免疫が獲得できないことがあります。

2回の定期接種を逃さないようにしましょう

- ・1回目：1歳の1年間
- ・2回目：小学校入学前の1年間

定期接種対象外の方で、次のような場合はワクチンの接種を検討しましょう

- 麻疹にかかったことがなくワクチンを1回も受けたことのない方
- 麻疹にかかったことがなく2回の接種記録が確認できない
- 海外渡航の予定がある方
- 医療・教育関係者

接種についてはかかりつけの医師にご相談ください
※妊娠中の方は接種できません

※麻疹を疑う症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関に電話連絡してから受診してください。